

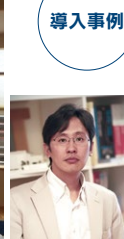
《ハニカムaSsu》は、どんなデザインにも合わせやすいシンプルなデザインのブラインド。カーテンの室内に比べて窓にスッキリと収まり、壁と一体感のある意匠を演出することができます。その機能性と意匠性で、全国でも有名な建築家や有名大学の先進住宅に採用されています。

こだわりの空間を、意匠的に演出

03



有限会社松尾設計室
同社の代表取締役 松尾和也氏は、日本を代表する省エネ住宅の専門家。省エネ住宅の講演を年に数十回もこなす。著書「ホントは安いエコハウス」はAmazonの省エネ系書籍でNo.1になった実績も。



導入事例
松尾和也氏



前真之准教授



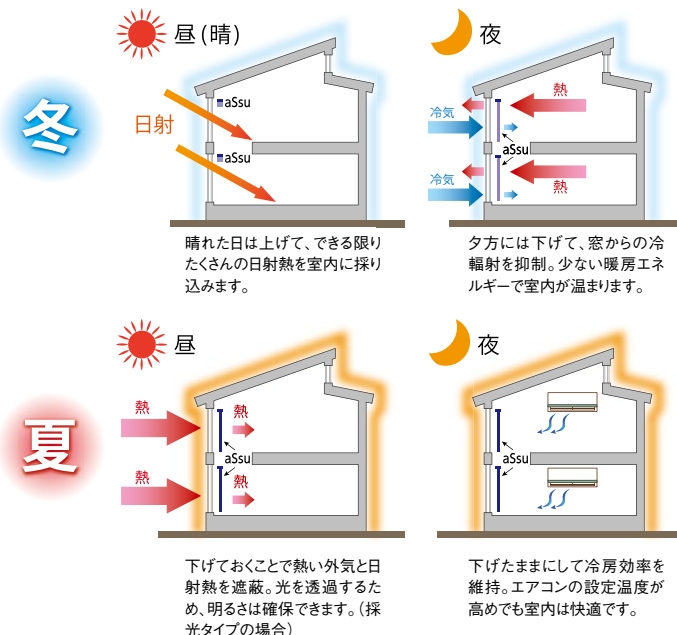
東京大学エネマネハウス2014「CITY ECOX」
「2030年の住宅」をテーマにしたエネマネハウス（経済産業省主催）でグランプリを受賞した実験住宅。チーム責任者は、前真之准教授（東京大学大学院工学系研究科建築学専攻）。

夏季は暑さ対策が必要。室温の上昇は屋外からの熱が原因ですが、その多くが窓を通して入ってきます。日射熱を100%とした場合、標準的なペアガラス窓ではガラス単体で79%、ガラス+レースのカーテンで52%、ガラス+紙障子で37%程度の熱が室内に侵入します。一方でガラス+《ハニカムaSsu》では、24%まで低下させ、夏の暑さを大幅に抑えます。このことは、家自体の断熱性能の向上にも直結。冷房負荷を減らし、冷房効率を上げ、夏の室内も快適です。

※採光タイプの「45mmWハニカム」で試算

関西の暑い夏も、省エネ+快適空間

02



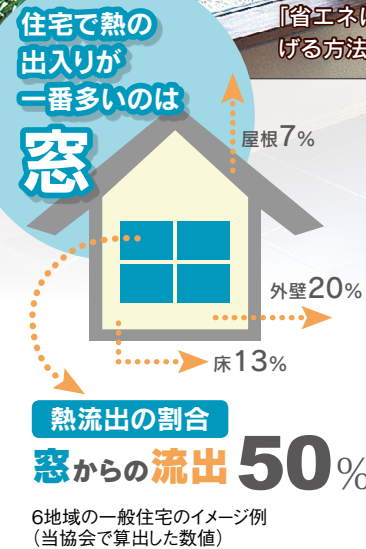
ハニカムaSsuの効果的な使い方

ランニングコストの低減と快適さに直結！

省エネ住宅を「窓」から考える

住宅における窓の役割は多岐にわたります。採光、通風、換気、眺望といった機能性に加え、空間の美しさを左右する意匠性……。どれもおろそかにできない重要なポイントですが、現代の家づくりで特に注目したいのは、窓の「省エネに関わる役割」です。そこで今回は、省エネ住宅と窓の関係、そして手軽に、効果的に窓の断熱性能を上げる方法について、皆様にご紹介したいと思います。

写真提供：きりの家（株）



上手な窓の計画で、省エネと省コストを実現。快適性も向上！

日本人は大きな窓を好む傾向があります。大きな窓は空間に開放感をもたらすと同時に、意匠性にも大きく貢献します。ただ窓は、住宅の中で最も熱の出入りが多い場所。例えば壁と比べても断熱性能は非常に低く、データによれば、温暖な地域の家の一般的な窓の断熱性能は、壁（高性能グラスウール断熱材100ミリ厚仕様）に比べて10分の1程度、高性能な窓でも4分の1程度と言われます。そのため、大きな窓を生かしつつ省エネで快適な住まいを実現するには、窓からの熱の出入りを上手にコントロールすることが重要です。

そこで必要なのが、日射を効率良く採り込めるガラスの選択と、屋内の暖気や冷気の熱損失を抑えられる部材の導入です。特に、熱損失対策は窓単体では難しいため、「可変性のある窓の断熱材」とセットでの計画が効果的です。上手に計画できれば、高断熱構造の躯体と相まって、暖房をほとんど必要としない住宅も夢ではありません。



秘密はこの空気層！

「可変性のある窓の断熱材」としてご提案したいのが、私たちが独自に開発した「ハニカム構造・断熱ブラインド《ハニカムaSsu》（アッス）」です。ハニカム（蜂の巣）の構造が空気を閉じ込めることで、ブラインドとしての本来の機能と同時に、窓からの外気の流入や、室内の暖気・冷気の流出を抑える「断熱材」のような役割を果たします。ちなみに木材の熱伝導率が0.140W/m・Kの方、空気の熱伝導率は0.023W/m・K。つまり空気には、木材の6倍もの断熱性能があるといえます。空気には温まると上昇し、冷えると下降する性質がありますが、ハニカム構造が温度にかかわらず空気を固定して断熱性を維持するので、必要に応じてブラインドを上げ下げするだけで、断熱や日射取得が思いのまま。手軽に快適な温熱環境を得られます。

Replan関西
創刊記念

特別キャンペーン！

Replan関西の創刊を記念して、特別に定額キャンペーンを実施します。この機会にぜひお得に、高性能なブラインド《ハニカムaSsu》を導入してみませんか？

通常定価
318,000円
のところ

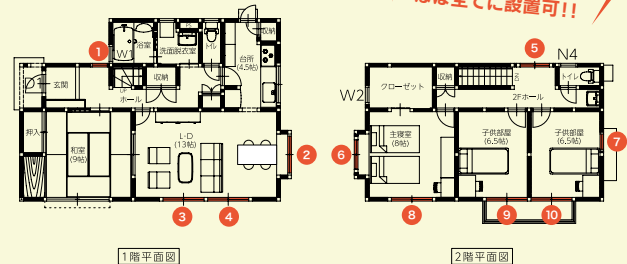
特別価格 **250,000円**（10本、22㎡まで）
※表記の価格は全て税別

- 対象：Replan関西の読者様限定
- キャンペーン期間：平成30年4月末まで

- ◎一般的な住宅の場合、本品が10本あればほぼすべての居室に導入できます。
- ◎ハニカムサイズは自由にお選びいただけます。高性能の45mmWハニカムでもOK！
- ◎必要面積をオーバーした場合や生地タイプ、コード仕様のオプションには格安で対応いたします。

■モデルプラン

ハニカムaSsu設置窓



1階平面図

2階平面図

「住宅の省CO2化」と「健康で快適な住環境」の実現を目指す！

P.V.ソーラーハウス協会

〒301-0855 茨城県龍ケ崎市長ケ丘4丁目5-2
TEL:0297-85-3311 FAX:0297-85-3312
e-mail info@pv-solar.co.jp http://www.pv-solar.co.jp/

《ハニカムaSsu》専用HPはこちら！

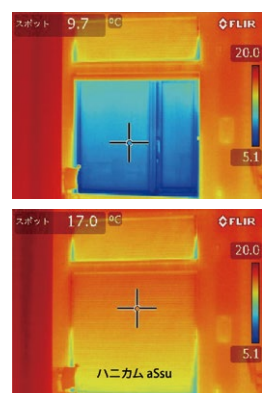
<http://www.honeycom-b.com/>

販売店募集中 登録無料

商品説明動画サイト



ハニカムaSsuの効果



南面の窓が大きい住宅は、冬季の晴れた日中は、日射熱のおかげで暖房なしでもポカポカの室内環境ですが、日没後は室温が急速に下がります。《ハニカムaSsu》を導入すると、日中のポカポカ感はそのままだ、日没後も標準的な樹脂製ペアガラス窓(U値2.91W/㎡・K)で熱損失を半減、室温の低下を大幅に抑えられます。

冬でも一日中、ポカポカの室内環境

01

《ハニカムaSsu》の魅力

《ハニカムaSsu》は、新発想の断熱ブラインド。高性能住宅に上手に取り入れることで、いつでも心地よく、美しい住まいを実現できます。